

釜石労働基準監督署からのお知らせ

令和4年
7月

1 7月1日から7日まで「全国安全週間」です！

令和4年度スローガン **安全は 急がず焦らず怠らず**

今年で95回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために、産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

労働災害は長期的に減少してきましたが、近年は、就業人口が高齢化し、高年齢労働者の労働災害、転倒や腰痛などの労働者の作業行動に起因する労働災害が顕著に増加しています。

このような状況下で労働災害をさらに減少させるには、労使一丸となり、**基本ルールの徹底**、**それらの遵守・実行**、さらには、**時間的・人力的余裕のある業務体制の構築**などが重要です。

2 熱中症対策の徹底を「STOP 熱中症 クールワークキャンペーン」実施中！

5月から9月までの間、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、重点的な取組を進めています。

このうち7月は**重点取組期間**です。

令和3年に岩手県内で発生した職場の熱中症発生件数のうち20歳代が一番多く、また、



午前10時台も発生しています。

年齢問わず、

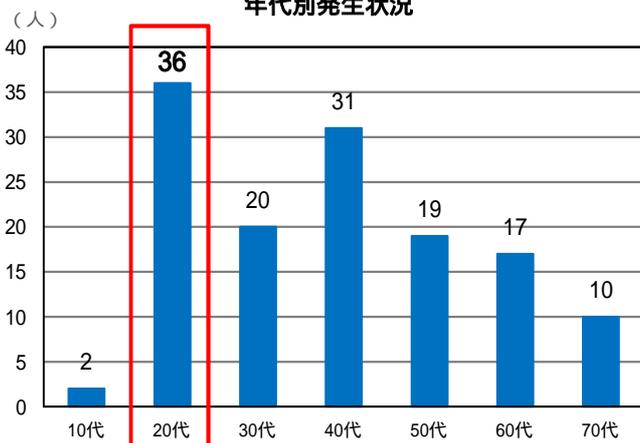
通気性の良い服装、水分・塩分の摂取に加え、**お酒の飲みすぎ、朝食の未摂取など** 日常の健康管理に注意を図りましょう。



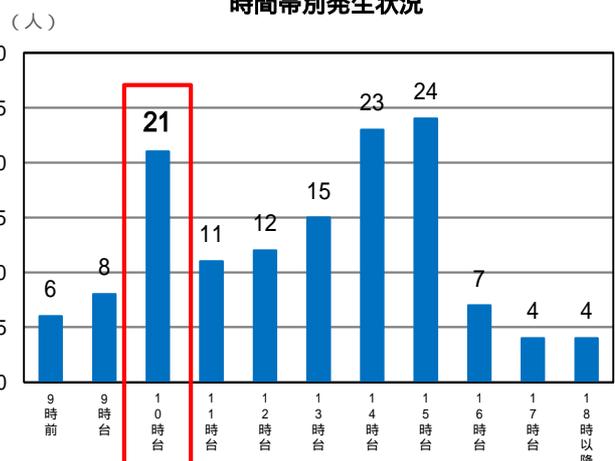
重点取組期間（7月1日～7月31日）

実施した対策の効果を再確認し、必要に応じ追加対策を行いましょ
よう。
**特に梅雨明け直後は、WBGT値に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょ
う。**
**水分、塩分を積極的に取りましょ
う。**
各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょ
う。
期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょ
う。
**休憩中の状態の変化にも注意し、少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく病院に搬送しましょ
う。**

年代別発生状況



時間帯別発生状況



3 労働災害発生状況

【令和4年5月末現在（前年同期と比較して9件（23.7%）の増加）】

休業4日以上労働災害 47件（前年同期38件） 死亡災害 2件（同0件）

【災害事例】

厨房で作業し振り向いた際、置いてあった脚立に足がひっかかって転倒し、膝蓋骨骨折により休業見込み1か月の重傷を負ったもの。

周囲の確認と整理整頓が重要です。

4 エイジフレンドリー補助金

職場環境の改善に要した費用の一部を補助します。

対象となる事業者

高齢労働者（60歳以上）を常時1名以上雇用している
中小企業事業者
労働保険に加入している

補助金額

補助対象：高齢労働者のための職場環境改善に要した経費（物品の購入・工事の施工等）
補助率：1/2
上限額：100万円（消費税は除く。）



補助金申請期間 令和4年5月11日～令和4年10月末日

【問合先】日本労働安全衛生コンサルタント会 エイジフレンドリー補助金事務センター

申請関係：03-6381-7507 支払関係：03-6809-4085

5 年次有給休暇の取得

労働者にとって休暇制度の重要度は高まっています。

特に若い世代にとっては、職場を選択する上での重要な要素ともいえるでしょう。

新しい働き方・休み方を実践するために年次有給休暇を上手に活用しましょう。

ゆったり休暇で、夏を満喫。

心身ともに充実を。

